

# ドージングモジュール (1.1)

**重要**

この度は、ドージングモジュールをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

以下の内容につきましては、交換作業着手前に必ずご確認頂きたく、宜しくお願い致します。

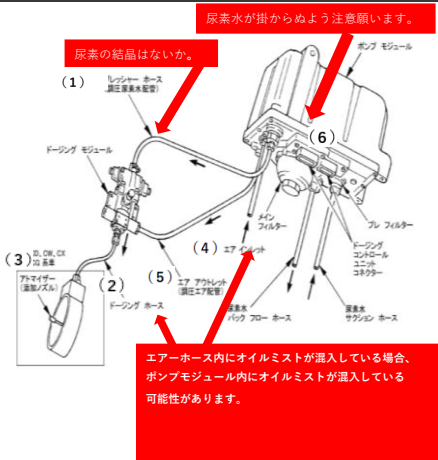
## 交換作業時のご注意

### 【尿素経路の点検】

- (1) ブレッシュャーホース、
  - (2) ドージングホース、
  - (3) アトマイザー (ノズル)
- 内に尿素の結晶がある場合はお湯で洗い流して下さい。

### 【エアー経路の点検】

- (4) エアーインレットホース内にオイルミストが付着している場合、上流のコンプレッサー、ドライヤー、エアータンク、ポンプモジュールの点検整備が必要です。

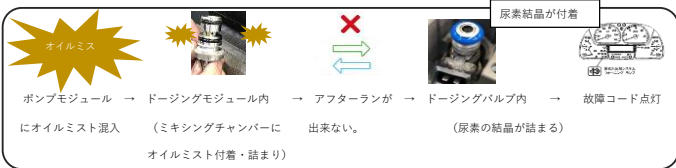


- (5) エアーアウトレットホース内にオイルミストが付着している場合、ポンプモジュール内にオイルミストの混入が考えられます。その場合、ドージングモジュールと合わせてポンプモジュールの交換を推奨します。また、上流のコンプレッサー、ドライヤー、エアータンク、配管類についても点検整備をご検討下さい。

### 【コネクター部】

- (6) 交換作業時は、尿素水がコネクター、配線コード部に掛かためようご注意下さい。

### 【故障に至るよくある事例】



## トラブルシューティング

作業完了後のトラブル事例を記載いたしました。もし、以下のような現象が発生した場合はお手数ですが、もう一度車両の状態についてご確認をお願いいたします。

現象	原因と対処方法
再度、故障コードが点灯した。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ポンプモジュール</li> <li>・エアードライヤー</li> <li>・エアータンク</li> <li>・エアーコンプレッサー</li> </ul> <p>などのオイルミストに対する整備、点検はされましたか。ドージングモジュール内にオイルミストが混入し、再度、不調になっている可能性があります。</p>